



## 「宇宙へ」

梅雨に入りましたが、晴れやかな天候の日が多く、教室にも爽やかな風が通り抜けています。

雨が降るたびに土橋のホタル達がつくる、小宇宙のような光景も終わりに近づいています。

新しい年度が「やる気」で始まった皆さんも、緊張がほぐれると同時に、少し気の緩みがちな時期でもある6月ですが、「職場見学」「修学旅行」「職場体験」「交流学习」そして「中間テスト」などの活動の中で、自分や土橋中の良さや課題に気づいて「取り組むべき事」がはっきりとしてきた事と思います。ぜひ、一日一日目標を明確にして、自分や学級、学校の成長につながる取り組みをしてほしいものです。

さて、6月3日、日本時間の午後9時39分にロシアのソユーズ宇宙船が地球に帰還しました。

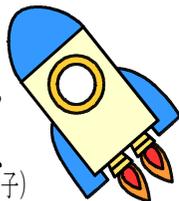
その中には約6ヶ月(168日)、宇宙での生活をした日本人宇宙飛行士金井宣茂さんが乗っていました。

日本人宇宙飛行士は金井さんで12人目になるそうです。

世界初宇宙飛行士は「ユーリイ・ガガーリン(当時ソビエト連邦)」ですが1961年4月12日たった一人で宇宙へ行き帰還しています。当時は一人乗りのロケットがやっとなり、なんと高度7000mでロケットのカプセルから出てパラシュートで着陸するという大きな危険が伴うものだったそうです。(生きて帰ったのが奇跡とも言われています。)

それから57年の年月の中、様々な国が宇宙開発を行ってきました。50年あまりで宇宙ステーションには多くの国の人々が長く滞在して生活できるようになり、ステーションの外に出て修理など様々な活動もできるようになっています。「科学技術の進歩」はほんとうにめざましいものがあり、誰もが宇宙旅行をできる日はすぐそこに来ているようです。皆さんが生きていくこれからの50年。どのような世界になっていくのか想像がつきませんね。

「地球は青かった」の名言でも知られるガガーリン。青く美しい地球を守り、皆さん一人一人のこれからのほんとうの「生きる学び」とは何かを考える出来事です。世界や社会が大きく変化しても、人として生きるために大切なことは忘れず、さまざまな事に興味・関心を持ち、総合的に判断できる私たちがいたいものです。(文責:上野真紀子)



## 交流体験学習 5/31

他の中学校の生活・授業態度から学ぶ姿勢や話し合いの深め方、学校生活の在り方などを学ぶ交流体験学習を実施しました。今年度は、鹿児島育英館中学校・高等学校との交流で、2時間の授業を一緒に受けました。ICTを活用した授業や英語だけで進められる授業、学習に真剣に取り組む姿勢など、たくさんの刺激を受けたようでした。また、すれ違うたびに大きな声でしっかりとあいさつをする姿勢にも本校との違いを学びとったようです。

- みんな静かに授業を受けていた。自分たちも普段からあれぐらい集中できたらいいなと思った。
- 高1の英語の授業を受けたのはとてもよい経験で、授業の始まりから終わりまでずっと英語だったので、理解するのが難しかった。
- 最初にいいなと思ったのが、育英館の生徒の大きな声でのあいさつです。僕はあいさつはしっかりとしているつもりだったけれど、そのあいさつを見てまだまだだと思いました。

交流体験学習後は、シチズン時計鹿児島に移動し、工場見学をしました。1mm以下の小さな部品を製造することに驚いたようすで、世界最高品質の時計を産み出す工場が日置市にあることに感心していました。

これらの体験は、生徒のこれからの学びや生き方にとても貴重なものになっていきます。御協力をいただきました関係者の皆様に、心から厚く御礼申し上げます。



## ウメ収穫 5/22 ウメ販売 5/23

本校の特色ある教育活動の1つであるウメ収穫とチェスト館でのウメ販売を行いました。

今回は、お客様に喜んでもらうために、ウメ収穫にどのように臨むのか一人一人に目標を設定させて取り組ませました。天気にも恵まれ、また、例年よりも豊作で、多くの大きな実を収穫できました。しかし、選別作業と袋詰めは時間が足りず、翌朝早くに数名の生徒が自主的に作業を行い、終了させることができました。目標通りにいかない場面もありましたが、他人任せにすることなく、みんなで協力し合うことができたようです。



- グループの人数は少なかったけれど、他のグループとも協力してできた。袋詰めやメッセージカード入れも手伝ってすることができて、自分から進んで行動できたと思う。
- 袋とじも7時から始め、無事終了することができた。他学年との交流を深めることができ、協力プレーの大切さを改めて学んだ。

チェスト館での販売は、1年生が担当しました。雨の中での販売となり心配もしましたが、お客様のご好意もいただき、無事終了することができました。今回の勤労体験は、1年生にとって貴重な経験になったと思います。この学びを今後のいろいろな活動に生かしてくれるものと思います。



御協力をいただきました関係者や保護者の皆様、心から厚く御礼申し上げます。

- ウメは全部売れなかったけれど、お客様に笑顔で対応すると、お客様も笑顔で買ってくれたので良かったです。来年も、収穫があります。販売はできないけれど、今日お客様が見せてくれた笑顔を思い出しながら収穫したいです。

## 朝読書「ビブリオバトル」 5/25

朝読書の時間を利用して、ビブリオバトルに取り組みました。昨年度から読書活動の一環として取り組んでいますが、今では生徒自ら運営や進行ができるようになってきています。今後も読書活動が充実していくことを期待しています。



また、6月23日（土）に伊集院文化会館で日置市子ども読書活動推進大会が13：00から開催されます。その中でビブリオ合戦もあり、3年生 さんが本校代表として出場します。作家の柳田理科雄さんの講演もありますので、興味深い大会となりそうです。皆様もぜひ御出席ください。

## あいさつ運動

生徒会を中心に取り組んでいるあいさつ運動ですが、5月22日の生徒集会で、保健生活部からあいさつについての発表がありました。「自分から」「笑顔で」「立ち止まって」「相手の目を見て」「大きな声で」の5つに気を付けてあいさつしようと呼びかけました。前述した交流体験学習でも、あいさつについて振り返る生徒が多くなりましたが、伝統の「土橋のあいさつ」を復活させてほしいです。



## おめでとうございます

平成30年度日置地区中学校陸上競技大会

共通男子砲丸投 第2位 (9m22) さん

- 県中学校陸上競技大会への出場も決定しました。活躍を期待します。